

# 放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

放射線に関する理解促進、除染や中間貯蔵事業をベースとした環境再生等に関する情報発信などの活動を行っています。

- (1) 最近の動き (7月31日時点)
- 南相馬市立太田小学校（放射線教育実践協力校）で全校生徒対象に放射線について学ぶ授業を行いました（7/3～4）。  
（震災語り部による講話、専門家による講義、グループディスカッション等）
  - 檜葉町で「放射線と食の安全」について学ぶ意見交換会を行いました（7/3）。
  - 福島市で放射線について学ぶ子育てカフェを行いました（7/8）
  - 郡山市で自治体関係者等を対象として、「放射線健康管理のための基礎研修」を開催します（8/5）。
  - 福島市で自治体関係者等を対象として、「放射線の健康影響等に関する応用研修」を開催します（8/22）。

## (2) これまでの実施状況

項 目		2019 今月分	2019 合計（4～7月）	2018 （参考）
<b>■相談員支援センター</b>				
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	1回	8回	36回
	専門家派遣	0回	1回	20回
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	8回	20回	38回
	車座意見交換会	5回	14回	57回
<b>■環境再生プラザ</b>				
・専門家派遣	自治体など	4件	15件	88件
	小中学校など	9件	26件	70件
	その他	2件	7件	3件
・移動展示		3件 (4日)	11件 (13日)	45件 (62日)
<b>■その他</b>				
・個人線量測定	の支援（WBC）	6日	28日	87日
・ガンマカメラ活用	リスクコミュニケーション支援事業	32台日	32台日	180台日